

2 重点的・戦略的に取り組む施策の展開

「誰もがいきいきと心豊かに暮らせる持続可能な市民都市かわさき」をめざして、基本構想における7つの基本政策に基づいて展開する施策のうち、課題の重要性や手法・発想の戦略性、取組みの重点性などから、総合計画全体の着実な推進を先導していくような施策を着実に進めてまいります。

安全・安心な地域生活環境の整備



市民の安全・安心な地域社会を確保するために、市民の関心が高い分野である防災や防犯などの施策に取り組めます。

主な取組み

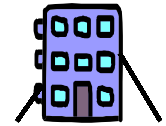
危機管理・防災対策、建築物耐震化の推進

- 総合的危機管理体制の整備13百万円
- 災害時情報体制の整備546百万円
- 新たな総合防災情報システムの開発による災害時情報体制の整備
- 地域防災力の向上187百万円
 - 災害予防対策事業
 - 総合防災訓練事業
 - 防災拠点整備事業
 - 区防災対策推進事業
- 港の保安対策322百万円
 - 港湾保安の国際的水準維持を目的とするテロ等防止対策の実施



総合的な耐震対策の推進1,298百万円

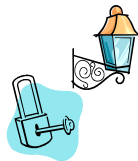
- 公共建築物耐震化推進事業
- 木造住宅耐震診断士派遣事業
- 木造住宅耐震改修助成事業
- 特定建築物耐震対策事業
- 市営住宅等耐震化事業
- マンション耐震診断助成事業
- マンション耐震改修助成事業



五反田川放水路の整備142百万円

地域防犯・安全対策の推進

- 地域の防犯対策の推進402百万円
 - 防犯灯設置及び維持管理の補助
 - 地域防犯活動の支援及び防犯診断の実施
- 路上喫煙防止対策の推進32百万円
- 歩行者の安全確保を図るための路上喫煙防止対策の推進



消防署所の整備と消防力の強化

- 緊急通報システムの導入18百万円
 - 119番通報が困難な方のための携帯電話のウェブ機能による緊急通報システム導入
- 携帯・IP電話発信者位置情報システムの導入25百万円
 - 携帯・IP電話からの119番通報に対する発信者の位置表示による出動指令時間の短縮
- 消防・救急無線のデジタル化3百万円
- 消防署所の整備434百万円
- 幸消防署、臨港消防署改築事業

安全・安心な都市基盤の整備と適切な維持管理

- 交通バリアフリーの推進64百万円
 - 重点整備地区内における交通安全施設の整備
 - 川崎駅、武蔵小杉駅、溝口駅、新百合ヶ丘駅周辺地区あしん歩行エリアの整備167百万円
 - 歩行者に配慮した歩道の整備等
 - 観音地区、新百合ヶ丘駅周辺地区など
- 道路、河川、港湾施設等の適切な維持管理5,948百万円
 - 道路維持補修、安全施設維持、河川維持補修事業
 - 川崎港海底トンネル本体の改修など
- 橋りょうの整備と耐震対策2,436百万円
- 上水道・下水道施設の地震対策5,445百万円
 - 循環式地下貯水槽の設置
 - 配水管路の耐震化
 - 下水道管きょ施設の耐震化
 - 下水道水処理センター・ポンプ場施設の耐震化
- 水道事業の給水能力の見直し253百万円



救急体制の強化と救急医療体制の整備

- 救急医療体制づくりの推進761百万円
 - 総合周産期母子医療センターの整備
 - 川崎DMATによる医療救護活動を中心とした新たな災害時医療体制の整備
- 救急救命士の養成など145百万円
- 救急車の適正利用の推進1百万円
- 救急医療情報センターによるタクシー・民間救急車の紹介の実施

総合的自転車対策の推進

- 総合的な放置自転車対策の推進1,796百万円
 - 川崎駅東口地区の放置自転車対策の推進
 - 自転車等駐車場の整備
 - 自転車等放置禁止区域の指定
- 自転車利用環境の整備63百万円



この資料は、15ページ以降の「3 平成20年度予算の主な事業」の中から「重点戦略プラン」の分類に沿って主な取組内容を抽出したものであり、「重点戦略プラン」に位置付けられていない経常的な経費等も含まれています。



支え合いによる地域福祉社会づくり

共に支え合う「地域福祉社会」を実現するために、高齢者の多様な居住環境の整備や誰もが自立した地域生活を送るための支援などの施策に取り組みます。

主な取組み

誰もが自立した地域生活を送るための支援

- 北部リハビリテーションセンターの運営102百万円
- 在宅障害者福祉サービス事業1,077百万円
- 障害者グループホームの整備1,134百万円
- 幸区内複合福祉施設の整備1,198百万円
- 障害福祉サービス事業所と老人いこいの家を合築整備
- 障害者就労支援事業の充実104百万円
- あんしんセンター事業の運営109百万円

拠点的な福祉施設の計画的な再編整備

- 総合リハビリテーションセンターの再編整備367百万円
- 地域生活支援型への機能転換等をめざした再編整備
- 福祉センターの再編整備17百万円

信頼される市立病院の運営と地域保健医療環境の充実

井田病院の再編整備380百万円



高齢者の多様な居住環境整備

- 特別養護老人ホームの整備284百万円
- 市内2カ所着工 240床
- 介護老人保健施設の整備188百万円
- 市内1カ所着工 150床
- 地域密着型サービスの推進45百万円
- 夜間対応型1カ所、小規模多機能型居宅介護4カ所



市民が主体の健康づくり

- 効果的な介護予防のしくみづくり1,657百万円
- 生活習慣病予防に向けた健康診査体制づくり2,872百万円
- 特定健康診査・特定保健指導、がん検診等の実施
- 食育の推進6百万円
- 川崎市食育推進計画に基づいた食育の推進



シニア能力の発揮による支え合い

- いきいきシニアライフの促進5百万円
- 情報発信機能や推進体制の充実・強化など

総合的な子ども支援

「総合的な子ども支援」を推進するために、保育環境の整備や教育改革の推進などの施策に取り組みます。

主な取組み

保育環境の整備

- 多様な保育の充実14,057百万円
- 保育緊急5か年計画の着実な推進
- 認可保育所の整備、認可外保育施設の援護



子どもの総合的な相談・支援機能の整備

- 児童に関する総合的な相談・支援体制の確立1,737百万円
- 児童相談所整備など要保護児の相談・支援体制の整備

教育改革の推進

- 特別支援教育の推進事業61百万円
- 特別支援教育サポーターの拡充、通級指導教室の拡充
- 「読書のまち・かわさき」事業18百万円
- 学校図書館ボランティアの育成など
- 児童生徒指導・相談業務139百万円
- 不登校対策(フルタイムかわさき)事業の充実など
- 少人数指導等推進事業125百万円
- 少人数指導等非常勤講師の配置
- 適応指導教室新設事業46百万円
- ゆうゆう広場の新設(南部地域1カ所)
- 川崎市教育改革推進協議会の運営7百万円
- 「かわさき教育プラン」の進捗管理や教育改革の実現
- 学校の安全対策の推進60百万円
- 外国語指導助手(ALT等)の拡充110百万円



総合的な子育て支援施策の推進

- 地域子育て支援体制の確立232百万円
- 地域子育て支援センター事業など
- 児童健全育成事業の推進3,388百万円
- こども文化センター及びわくわくプラザ室の整備など
- 妊婦健康診査費の助成367百万円
- 妊婦健康診査の充実



教育環境の整備

- 小学校・中学校の整備7,419百万円
- 柿生中学校校舎改築事業、田島中学校大規模改修事業など
- 既存教室の冷房化
- 学校トイレの快適化
- 学校適正配置推進事業1,087百万円
- 学校統合事業など
- 義務教育施設防災関連対策の推進531百万円
- 校舎耐震補強事業など



地域に開かれた学校づくり

- 学校施設有効活用の推進82百万円
- 小学校・中学校等の校庭、体育館、プール、特別教室の有効活用
- 学校施設の地域管理
- コミュニティ・スクール推進事業11百万円
- 地域に開かれた学校づくりの実践
- 区における教育体制推進事業3百万円

環境配慮・循環型の地域社会づくり



環境に配慮した持続型社会の実現に向け、川崎の持つ特徴や個性を活かしながら市民との協働による施策に取り組みます。

主な取組み

地球温暖化対策と

地球環境配慮施策の推進



～カーボン・チャレンジ川崎エコ戦略(CCかわさき)～
川崎の特徴・強みを活かした

環境対策の推進476百万円

- ・エココンビナートの形成
- ・エコタウン構想・ゼロエミッション工業団地環境技術による国際貢献の推進122百万円

- ・環境技術情報センターの設置
 - ・(仮称)川崎国際環境技術展の開催
 - ・国際環境計画(UNEP)との連携など
- 多様な主体の協働によるCO₂削減の取組みの推進696百万円

- ・グリーン電力購入の推進
- ・公共施設へのE S C O導入
- ・太陽光発電設置設備補助、市民共同発電所設置など

環境分野における国際貢献

国連環境計画(UNEP)連携協調事業29百万円

- ・アジア・太平洋エコビジネスフォーラム、国際エコタウンプロジェクト等のUNEP連携事業の一層の推進及び国連グローバル・コンパクトの市内展開の推進

ごみ減量化と分別・リサイクルの推進

生ごみ等のリサイクルの推進29百万円

- ・「かわさき生ごみリサイクルプラン」に基づく具体的施策の実施
- ・分別収集の拡充265百万円
- ・ミックスペーパー分別モデル収集の順次拡大
- ・廃蛍光管のモデル回収の実施



廃棄物処理・リサイクル施設の整備

廃棄物処理施設の基幹的整備382百万円

- ・その他プラスチック等資源化処理施設の整備67百万円
- ・仮称リサイクルパークあさおの整備455百万円

憩いとうるおいの環境づくり



緑豊かな環境の創出に向け、市民・事業者との協働により緑の保全・創出・育成に取り組みます。

主な取組み



魅力ある公園緑地の整備

等々力緑地の整備169百万円

- ・ふるさとの森や中央グラウンド等の整備や川崎フロンタール支援のための競技場補修など

生田緑地の整備918百万円

- ・生田緑地周遊散策路整備、急傾斜地の擁壁設置など
- ・生田緑地の効果的・効率的な管理運営及び北部のまちづくりとの連携方策の調査・調整

富士見周辺地区整備の推進33百万円

- ・富士見周辺地区整備実施計画策定に向けた調査など
- ・都市計画公園・緑地の見直し4百万円

緑地保全施策の推進

緑地の保全1,585百万円

- ・恒久的緑地の保全
- ・保全緑地の管理37百万円
- ・保全施策の図られた緑地における樹林等の保全育成
- ・市民との協働による保全緑地の管理
- ・黒川地区農業公園の整備5百万円
- ・援農ボランティアの育成及び農業公園拠点施設の情報発信事業
- ・農ある風景の保全5百万円
- ・農ある風景の保全と多摩・三浦丘陵広域連携の検討



協働による身近な緑環境整備

市民との協働による

身近な公園緑地等の育成83百万円

- ・緑のボランティアセンター運営事業など
- ・公園緑地の維持管理1,357百万円
- ・街路樹等の維持管理315百万円
- ・地域緑化の推進4百万円



- ・新たな緑化施策の実施に向けた調査・検討
- ・緑化推進重点地区の整備及び推進5百万円

- ・溝口駅周辺における計画的かつ重点的な緑化整備の推進
- ・リフレッシュパーク整備事業の推進241百万円
- ・御幸公園の整備

臨海部における緑の環境整備

臨海部緑の環境整備3百万円

- ・緑と港のネットワーク形成を図るための緑のインフラ環境の整備と事業所の緑化誘導・促進
- ・魅力ある港湾緑地に
向けた取組み233百万円





川崎の活力を生み出す産業イノベーション

川崎の産業活力を高めるために、競争力強化に向けた産業イノベーションを促進するとともに、立地・活動環境を向上させることによって企業立地を誘導する戦略的な取組みを進め、さらに今後大きな市場拡大が見込まれる新産業分野の創業促進、育成に取り組みます。

主な取組み

科学技術を活かした新産業分野の創出・振興

- 知的財産戦略の推進28百万円
- 知的財産戦略推進プログラムの実施など
- 科学技術を活かした研究開発機能の強化2百万円
- 新川崎・創造のもり第3期計画策定事業8百万円
- 産学共同研究開発プロジェクト助成26百万円



川崎の特徴を活かした産業の活性化

- 産業競争力の強化と立地活動環境の向上27百万円
- 国際環境特別区構想によるエココンビナートの推進
- 川崎のイメージを持つ「川崎PR製品」の製品化支援
- 起業・創業の環境整備33百万円
- 創業の段階に応じた支援の実施
- コンテンツ産業振興ビジョン策定調査など
- 戦略的な産業活動拠点の形成6百万円
- 新川崎A地区への企業誘致の推進
- 先端産業創出支援制度の創設2百万円
(債務負担行為予算額5,000百万円)
- 地域商業の振興17百万円
- 都市農業の振興26百万円
- 農業技術支援センターの設置
- 工業用水道事業の給水能力の見直し263百万円



国際的視点に基づく産業振興 アジア起業家村構想の

推進51百万円

- アジア諸国の企業や起業家の誘致及びアジア諸都市との産業交流事業の実施

環境・福祉・健康・医療分野 における産業の振興

- 環境調和型産業の振興2百万円
- 環境産業フォーラムの開催
- 国際的視点に基づく環境産業施策の推進13百万円
- (仮称)川崎国際環境技術展の開催
- かわさき基準(KIS)に基づく福祉産業の振興47百万円
- 生活文化産業の振興4百万円
- ゲーム・ライフサイエンスの推進13百万円

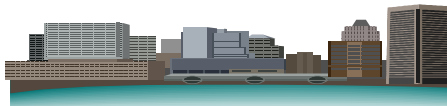


港湾物流拠点の推進2百万円

- 物流高度化にふさわしい企業誘致
- 高機能総合物流拠点の形成
- 千鳥町の再整備3百万円
- 港湾施設維持管理補修計画の検討12百万円

都市拠点・ネットワークの整備と川崎臨海部の再生

首都圏全体における拠点機能や基盤形成の動きを踏まえながら、本市の地理的優位性を活かした「広域調和・地域連携型まちづくり」を推進します。



主な取組み

都市拠点の整備

- 川崎駅周辺地区の整備2,001百万円
- 北口自由通路等の施設設計
- 東口駅前広場の再編整備など
- 新川崎・鹿島田駅周辺地区の整備7,881百万円
- 新川崎地区の基盤整備等
- 鹿島田西地区再開発事業
- 小杉駅周辺地区の整備8,680百万円
- 小杉駅周辺地区再開発等事業
- エリアマネジメント推進事業
- JR横須賀線武蔵小杉新駅の設置など
- 溝口駅南口広場の整備677百万円
- ペDESTリアンデッキの整備など
- 宮前平・鷺沼駅周辺地区の整備1百万円
- 登戸・向ヶ丘遊園駅周辺地区の整備2,212百万円
- 新百合ヶ丘駅周辺地区の整備18百万円



広域交通体系の整備と交通ネットワークの形成

- 京急大師線連続立体交差の推進4,553百万円
- JR南武線連続立体交差の推進13百万円
- 尻手駅から武蔵小杉駅間の基礎調査・検討
- 幹線道路網の整備7,392百万円
- 川崎縦貫道路の整備1,780百万円
- 首都高速道路事業出資金等
- 都市計画道路網のあり方検討調査5百万円
- 川崎縦貫高速鉄道線の調査設計55百万円



臨海部における戦略的な土地利用の促進と 神奈川口構想の推進

- 臨海部の戦略的マネジメントの展開14百万円
- 水江町地内公共用地有効活用の推進24,863百万円
- 川崎殿町・大師河原地域の拠点整備8百万円
- 神奈川口周辺土地利用計画等推進調査など
- 浜川崎駅周辺地域の拠点整備2百万円
- 羽田連絡道路の整備促進35百万円
- 羽田空港再拡張事業貸付金事業1,857百万円





川崎の魅力育て発信する取組

川崎が持つ特徴や長所、地域資源などを有効に活かしながら、市民がいつまでも愛着と誇りが持てるまちづくりと、本市のイメージアップを図る施策に総合的に取り組めます。

主な取組み



ホームタウンスポーツの振興

- Jリーグクラブ連携魅力づくり事業26百万円
- 川崎フロンターレと連携した魅力づくりの推進
アメリカフットボールを活用した
まちづくりの推進事業15百万円
- 仮称多摩川環境センターの整備2,203百万円
- 日本陸上競技選手権大会開催施設
の整備76百万円
- スパー-陸上競技大会の開催39百万円

多摩川プランに基づく重点施策の推進

- 多摩川プランの推進302百万円
- 二子橋周辺、等々力・丸子橋地区周辺エリアやマラソンコース等の整備
- 簡易水洗トイレの設置など
- 二ヶ領せせらぎ館ほかの管理運営等
- かわさき多摩川博2008の開催
- 多摩川環境学習テキストの検討
- 多摩川緑地維持管理水準の向上など
- 多摩川景観形成ガイドラインを活用した景観デザイン誘導等



シティセールスの推進と観光振興

- シティセールス推進事業64百万円
- 市民や事業者との連携による都市の魅力づくり
- 積極的な魅力情報発信によるイメージアップの推進
- 観光の振興60百万円
- 産業観光及び観光振興プランに基づく観光振興施策の推進

音楽のまち・かわさきの推進

- 音楽のまちづくり推進事業75百万円
- 「音楽のまちづくり」を民間活力を活用して推進
- 国際音楽文化交流事業4百万円
- 姉妹・友好都市等との音楽による文化交流事業を実施
- 地域とふれあう音楽振興事業3百万円
- 身近に音楽を楽しめる環境をつくり音楽文化の裾野を拡大
- ミュージアム川崎シフォニーホールの運営823百万円



地域の魅力発信・活性化と

連携した文化芸術振興



- アートセンター事業153百万円
- 川崎郷土・市民劇事業4百万円
- 川崎の海を拓いた「池上幸豊」を題材とした市民劇の制作・公演
- 芸術のまちイベント事業3百万円
- 「しんゆり・芸術のまち」の都市イメージに相応しい民間主導型のアートイベントの開催準備
- 仮称藤子・F・不二雄ミュージアム整備事業50百万円
- 青少年科学館の整備39百万円
- 「映像のまち・かわさき」の推進8百万円
- 映像関連等の関係者による「(仮称)映像のまち・かわさき推進フォーラム」の設置
- 情報発信や新たな都市の魅力創造、地域経済活性化等の取組みの推進



市民自治と区役所機能の拡充



自治基本条例の基本理念に基づき市民自治の拡充を推進するとともに、参加と協働によるまちづくりや地域の課題解決のための中心的役割を果たす区役所の機能を高める取組みを進めます。

主な取組み

地域コミュニティ施策の推進

- 地域コミュニティ施策の推進1百万円
- 地域の各団体等が緩やかに連携した都市型のコミュニティづくりの推進
- 地域振興事業28百万円
- 地域住民組織活動の活性化等の支援
- 商店街との連携による
地域活性化の推進2百万円



市民自治の拡充

- 都市政策研究事業32百万円
- 住民投票制度の創設、自治推進委員会の運営等



協働のまちづくりの推進

- 市民活動の支援175百万円
- 市民活動センターの
リニューアルオープン684百万円
- 武蔵小杉駅周辺再開発地区の民間ビルへ移転
大学連携推進事業2百万円
- 大学との協定締結、ホームページ開設



区行政改革の総合的な推進

- 区民会議の運営41百万円
- 協働推進事業386百万円
- 区の課題解決に向けた取組み602百万円

幸区役所庁舎整備に向けた調査

- 及び区役所等庁舎の長寿命化25百万円
- 区役所のトイレ快適化32百万円
- 区役所転出入窓口の土曜日開設事業37百万円

